

【最優秀賞】



氏名 BHUSAL HARI
(ブサル ハリ)

国・地域 ネパール



在日期间 1年9ヶ月

学校 神村学園専修学校

タイトル : 結婚?ちょっと待って

世界一高くて美しい山エベレストがある国、ネパール。2019年4月、私は国を離れて、日本へやってきました。

私の住むいちき串木野市は豊かな自然に囲まれ、親切で気さくな人が多く住む町です。私はそんな町で初めての海外生活をスタートさせました。まわりの方々との交流の中で、気付いたことがあります。それは30歳を過ぎても独身の人が多いことです。それは日本ではめずらしいことではなく、そして、独身貴族という言葉まであり、驚きました。

私の国ではだいたい男性は25歳、女性は23歳までに結婚します。国によって様々だと思いますが、日本では結婚相手をどうやって見つけていますか。ネパールでは親が決めた相手と結婚するのがほとんどなので、私の地元では25歳を過ぎて結婚していない友人はいません。国の両親は今頃きっと、私の為に素敵な相手を探していることでしょう。そして、いい相手が見つければすぐにでも、結婚させたいと思っているはず。今、私は21歳、もうそろそろ心の準備をしておかなければ……。親の言うことを聞いて、「親孝行する息子」のはずでしたが……。おとうさん、おかあさん!!ちょっと待ってください。私はまだ結婚しません。

私は日本へ留学して大きく変わりました。以前は家族といっしょに暮らし、近くには友達がいって、寂しさを感じたことはありませんでした。しかし、ここではすべて自分のことは自分でしなければなりません。わからないことだらけで、どんなに簡単なことでも難しく感じて、毎日、大変でした。今、両親のありがたさを痛いほど感じます。でも、そんな日々を過ごしているうちに、できなかったことがだんだんできるようになると、楽しいことが一つまた一つと増えていきました。学校の授業もレベルがあがるにつれ、話すことが楽しくなり、日本語のキャッチボールがおもしろくなりました。アルバイト先のコンビニでは頼まれる仕事も増えて、今では一人でお店の仕事をこなせるまでにな

りました。初めて、自分に自信を持ちました。

今、日本にいるうちに、たくさんの経験を積みたい。どんな高い壁でも乗り越えられるように新しいことにチャレンジしていきたいと、私の考えが変わりました。昔の自分は一前で話すなんてぜったいできない小心者でしたが、今日こうしてここに立っています。自分の可能性を信じ、心も体ももっと大きく成長してから、結婚します。おとうさん、おかあさん、そして未来の私の奥さん、ちょっと待っていてください。たくましい男になって、あなたに会いに行きます。

ご清聴ありがとうございました。